

稲沢市監査公告第2号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づく定期監査及び同条第2項の規定に基づく行政監査を実施したので、同条第9項の規定により、別紙のとおり公表する。

令和8年3月27日

稲沢市監査委員	樋口光男
同	平岡弘行
同	近藤治夫

# 定期監査及び行政監査結果報告書

## 第 1 監査の対象及び実施期間

- 1 教育委員会、消防本部、総務部、公平委員会事務局、選挙管理委員会事務局、議会事務局、会計課及び監査委員事務局  
令和 7 年 9 月 11 日から令和 7 年 10 月 30 日まで
- 2 市民病院及び上下水道部  
令和 7 年 10 月 22 日から令和 7 年 11 月 27 日まで
- 3 経済環境部、まちづくり部及び総合政策部  
令和 7 年 12 月 5 日から令和 8 年 1 月 19 日まで
- 4 建設部、子ども健康部及び市民福祉部  
令和 8 年 1 月 9 日から令和 8 年 2 月 16 日まで

## 第 2 監査の方法

監査を実施するにあたり、あらかじめ対象課等から提出されたグループ別職員担当事務一覧表、歳入・歳出執行状況一覧表、光熱水費調、委託料調、使用料及び賃借料調、工事請負費調、負担金調、補助金調、交付金調、施設状況調、主要事業の進行管理状況調、収入未済額収納状況、補正内訳、流用（充用）内訳、電話料調（学校）、独立行政法人日本スポーツ振興センター調（学校・保育園）、諸帳簿一覧表（学校）及び賄材料費調（保育園）と関係帳簿、書類とを照合するとともに、関係職員から説明を聴取した。

その内容の適否、さらに事務の執行が適正かつ合理的、効率的に行われているかどうかを主眼として監査した。

## 第 3 監査の範囲

令和 7 年度の事務事業

## 第4 説明聴取日及び場所

### 1 監査委員による監査

部 名	課 名	説明聴取日	場 所
教育委員会	スポーツ課、庶務課	令和7年10月14日	監査委員事務局
	小正小学校、大里東中学校		現 地
	美術館、学校教育課、 図書館、生涯学習課	令和7年10月21日	監査委員事務局
監査委員事務局		令和7年10月23日	現 地
消防本部	総務課、予防課、消防課、 警防課、情報指令課		
総務部	課税課、契約検査課	令和7年10月28日	監査委員事務局
会計課			
議会事務局	議事課		
総務部	総務課、公平委員会事務局、 選挙管理委員会事務局、 収納課、財政課	令和7年10月30日	
市民病院	管理課、医事課、医療情報 管理室、地域医療連携室	令和7年11月26日	現 地
上下水道部	水道業務課、水道工務課、 下水道課	令和7年11月27日	監査委員事務局
経済環境部	環境施設課、商工観光課、 環境保全課、農務課、 農業委員会事務局	令和8年1月13日	
	資源対策課	令和8年1月15日	
まちづくり部	建築課、都市整備課、 都市計画課		
総合政策部	秘書政策課、シテイプロモ ーション課、デジタル推進 課、人事課	令和8年1月19日	
建設部	用地管理課、防災安全課、 道路課、治水課	令和8年2月6日	
子ども健康部	健康推進課、子育て支援 課、保育課	令和8年2月10日	
	牧川保育園		
市民福祉部	祖父江支所、平和支所、 国保年金課、地域協働課、 高齢介護課	令和8年2月13日	監査委員事務局
	市民課、福祉課	令和8年2月16日	

## 2 補助職員による監査

部 名	課 名	説明聴取日	場 所
教育委員会	美術館、スポーツ課、 学校教育課、生涯学習課、 図書館、庶務課	令和7年10月2日	監査委員 事務局
	小正小学校、大里東中学校	令和7年10月7日	現 地
	千代田小学校、 治郎丸中学校	令和7年10月8日	
消 防 本 部	総務課、予防課、消防課、 警防課、情報指令課	令和7年10月6日	
総 務 部	契約検査課、課税課、 財政課、総務課、公平委員会 事務局、選挙管理委員会事 務局、収納課	令和7年10月10日	監査委員 事務局
	会計課		
	監査委員事務局		
	議会事務局		
市 民 病 院	管理課、医事課、医療情報管 理室、地域医療連携室	令和7年11月4日、 5日、6日	現 地
上下水道部	水道業務課、水道工務課、 下水道課	令和7年11月12 日、13日、14日	
経 済 環 境 部	農務課	令和7年12月16日	監査委員 事務局
	環境保全課、資源対策課、 環境施設課、商工観光課、 農業委員会事務局	令和7年12月22日	
まちづくり部	都市整備課、建築課、 都市計画課		
総合政策部	秘書政策課、シティプロモ ーション課、デジタル推進 課、人事課	令和7年12月24日	
建 設 部	用地管理課、道路課、 防災安全課	令和8年1月21日	
	治水課	令和8年1月23日	
子ども健康部	健康推進課	令和8年1月20日	現 地
	子育て支援課、保育課	令和8年1月21日	
	駅前保育園、牧川保育園	令和8年1月27日	
	千代田ヒナギク児童センタ ー	令和8年1月29日	
市民福祉部	祖父江支所、平和支所、 国保年金課、高齢介護課、 福祉課、地域協働課、市民課	令和8年2月2日	監査委員 事務局

## 第5 監査の結果

所管の事務事業については、概ね適正に執行されていると認められたが、事務執行にあたっては、必要とされる知識や技術を習得するとともに、確実に法令等に従い、課内や関係課間での、さらには関係機関との情報の共有及び確認を怠ることなく進められたい。

何においても、最少の経費で最大の効果を上げるよう、事務の効率的執行に努め、収入を増やせばより多くの市民サービスが提供できるという考え方に立ち、歳入確保に取り組まれたい。

また、稲沢市政を担う職員の確保も課題である。職員には専門性が求められる部署もあり、必要な資格の取得を支援するなど、適切な市民サービスが提供できるよう努められたい。

そして、全庁的に、ゼロカーボンの取組み、借地解消の推進、ハラスメントの防止、金融機関への振込回数減や複数年契約による経費の節減、適切な債権回収等に努められたい。

なお、各所管に対し注意を要するものとした事項は、次のとおりである。

### ○教育委員会

#### スポーツ課

- ・元稲沢東高等学校のグラウンド開放にあたっては、スポーツ団体の利用のみでなく、広く市民に開放しての有効活用を図るため、市全体での検討を進められたい。
- ・市営プールや学校開放プールは縮小・廃止の方向に進むべきではあるが、市民へ十分な配慮をされたい。

#### 庶務課

- ・小中学校の再編統廃合にあたって、まずは1地区で地域協議会を立ち上げることができるよう、状況を見極めながら、精力的に地元との協議を進められたい。

## 美術館

- ・そぶえイチョウ黄葉まつりとのタイアップや、稲沢公園のリニューアルに合わせるなど、費用をあまりかけずに美術館をPRする方法を検討されたい。
- ・令和8年度は荻須没後40年、令和10年度には市制70周年及び美術館開館45周年という節目の年を迎えるため、荻須作品を1点でも多く収集し、鑑賞に供することができるように、関係方面に当たるとともに、財源の確保に努められたい。

## 学校教育課

- ・タブレット端末の更新にあたっては、価格だけでなく、子どもや保護者の意見を聴取した上で、丈夫で壊れにくいといった品質やメンテナンスなどのアフターサービスの観点にも留意されたい。
- ・中学校の校内LAN関係機器については、現状、3本の契約になっているが、今後は少しでも低廉な価格とするため、全中学校一括契約を検討されたい。
- ・部活動の地域移行にあたっては、移動手段などについても子ども目線での検討を進められたい。
- ・バスを借り上げての環境センターや美術館等への社会見学は、児童にとって有意義な取組みであるので、今後も引き続き実施されたい。

## 図書館

- ・電子図書の利用率が伸び悩んでいるので、学びの機会を広げるため、教師と連携し、児童生徒への周知・啓発に努められたい。

## ○消防本部

総務課、予防課、消防課、警防課、情報指令課

- ・救急救命士生涯教育病院実習にあたっては、可能な限り市民病院を中心に委託されたい。
- ・医薬材料の購入にあたっては、毎年、価格交渉を行い、また、市民病院と連携ができないか協議されたい。
- ・「マイナ救急」により、救急隊員が迅速に適切な医療機関に搬送できるばかりでなく、本人にとっても命を守ることにつながるので、広く周知に努められたい。

## ○総務部

課税課

- ・確定申告にあたっては、国による e-Tax やスマホ申告による電子申告への全面的な移行が強く推し進められているため、市においても、市民サービスとの兼ね合いを考慮しつつ、来場しないで申告できるよう取り組まれたい。
- ・市の歳入確保の根幹である賦課業務の職員については、人員ばかりでなく経験も必要となるので、適切な配置に努められたい。

契約検査課

- ・工事等において、物価高騰を理由に増額の変更ができるようになっているが、契約相手から増額の申出があった場合、言われるままとせず、精査をして適切に対応されるよう、各事業課を指導されたい。

## 総務課

- ・駐輪場の管理については、多額のコストがかかっているにも関わらず、収入がわずかであることから、他市の状況も参考にしつつ、そのあり方を検討されたい。
- ・地域住民の足となるおでかけタクシーとコミュニティバスについては、利用者の声に耳を傾けながら、更なる利便性の向上に向けて検討を重ねられたい。
- ・自転車運転時のヘルメット着用を促進するため、学校に出向くなど積極的に啓発されたい。

## 収納課

- ・滞納を減少させるためには、やはりマンパワーが必要であるので、職員を1名でも増やせるよう努められたい。

## 財政課

- ・公用車への有料広告は、広く募集され、更なる有料広告収入の増大に努められたい。
- ・借地解消の促進のため、買取り時期を失することなく、土地所有者との接触を図るよう、市全体の旗振り役をしっかりと努められたい。
- ・財源が限られているので、メリハリのある予算編成に努められたい。

## ○市民病院

### 管理課、医事課、情報管理室、地域医療連携室

- ・全国的に公立病院の経営が悪化しており、市民病院も経営改善が急務となっている。持続可能な地域医療提供体制を確保していくため、病院経営対策室と連携を図りながら、的確な経営分析により診療報酬を確保するとともに、紹介・逆紹介患者を増やすために地域の医療機関と連携を密にして収益の確保に努められたい。

- ・診療材料費など経費削減を図ることは当然であるが、特に人件費が経営を圧迫していることから、最も人員の多い看護師については、診療報酬上の基準を踏まえ採用していくようにされたい。

## ○上下水道部

### 下水道課

- ・公共下水道事業において、官民連携事業導入業務を委託し、連携する事業の範囲を模索しているとのことであるが、効率性の観点だけでなく、住民サービスの質を落とさないことを念頭に進められたい。

## ○経済環境部

### 環境施設課

- ・発電など業務を行う上にあたって不可欠な資格については、公費の取得が認められるように引き続き働きかけを行われたい。
- ・尾張西部ごみ処理広域化事業の新施設が稼働するまで、ごみ処理に支障をきたすことがないように、環境センターの現行設備の維持に努められたい。

### 商工観光課

- ・中小企業販路開拓支援事業として、製品や技術を紹介する展示会等に出展した場合の費用を補助した後も、商工会議所等と連携し、企業の動向の把握に努められたい。

### 農務課・農業委員会事務局

- ・農地マッチング支援事業については、遊休農地の減少及び農業振興に少しでも結びつくよう、制度を一層周知されたい。

#### 資源対策課

- ・行政区が行うリサイクル資源の回収については、奨励金と併せて売却金全額が行政区に還元されていることが十分に知られていないので、工夫の上、市民へ周知されたい。

#### ○まちづくり部

##### 都市整備課

- ・高御堂南地区は、名鉄国府宮駅に近接した好立地であるので、住居系市街地形成の土地区画整理事業の推進を図るため、地域住民の意見を聞きつつ、組合設立に向けた調整を円滑に進められたい。

##### 都市計画課

- ・高御堂南地区における土地区画整理事業実施にあたって、市街化区域編入を確実に進められたい。
- ・国府宮駅周辺再整備にあたっては、今後も名古屋鉄道㈱と粘り強く協議を重ねる一方で、協議が整うまでに相当な時間を要するものと思慮されることから、事業の進め方を見直し、できるものから執行されたい。

#### ○総合政策部

##### 秘書政策課

- ・市民病院の経営は緊迫した状況にあるため、市民病院のあり方検討委員会を早期に立ち上げ、そこでの検討を踏まえ、今後の方向性を早急に定められたい。

##### 人事課

- ・カスタマーハラスメントから職員を守り、安心して働ける環境を整えるため、基本方針を整備されたい。

## ○建設部

### 防災安全課

- ・スマートフォン等を活用して災害時に円滑に受付業務ができる避難所運営システム「ポケコム」が導入されたので、職員が適切に使用できるよう習得を図りたい。

### 治水課

- ・福田川流域の雨水対策として、雨水貯留施設が小正小学校に続いて、大里中学校や大里東小学校にも整備されるが、地域住民の安心・安全につながるよう、確実に工事を進められたい。

## ○子ども健康部

### 健康推進課

- ・稲沢厚生病院は、市内唯一の分娩を取り扱う総合病院で、同病院の周産期医療に対して補助することは、妊婦が安心して出産するためにも、また、他の産科医療機関の後方支援施設確保の面からも有意義である。ついては、補助金の使途がその趣旨に沿ったものとなっているか、常に確認されたい。

### 子育て支援課

- ・放課後児童クラブ利用料について、滞納した場合に、児童手当から充当する旨を、利用申込みの際に保護者から同意を得るなどの対応を検討されたい。

### 保育課

- ・祖父江地区公立保育園の再配置計画については、園児の減少や施設の老朽化等を考えれば、避けては通れないことなので、保護者や地域住民の理解を得て、また、既存の施設の活用も図りながら、確実に推進されたい。

## ○市民福祉部

### 国保年金課

- ・国民健康保険税の税率・税額の引上げを行ったが、財政運営は根本的に改善されていない。また、保険税の完全統一に向けてのスケジュールが令和8年度に明らかになる。については、急激な値上げとならないように事前に措置されたい。

### 地域協働課

- ・男女共同参画は、年代ごとに意識や捉え方に違いがあるものの、今後も推進に取り組まれない。
- ・総合文化センター等跡地活用については、基本計画が策定されるので、具現化に向けて、体制を整備されたい。

### 高齢介護課

- ・平和らくらくプラザについては、施設運営等に多額の費用がかかっていることから、指定管理の委託期間内に、今後の方針を決定されたい。

### 市民課

- ・コンビニでの証明書交付については、窓口業務の軽減にもつながるため、発行件数の増加に向けて、さらなるPRに努められたい。